

検討の論点（例）

○抗がん剤の副作用被害救済をどのように考えるか

- ・ 新たに救済する場合、その必要性をどのように考えるか
- ・ 現行制度の考え方をどのように評価するか

○抗がん剤やがん医療はどのような状況にあるか

- ・ 他の医薬品等と比べてどのような異同があるか
- ・ 副作用と被害の因果関係をどのように判定するか（判定方法、判定基準 等）

○給付と負担についてどのように考えるか

- ・ 給付対象者の範囲・数、給付内容・給付水準、負担者・負担割合
- ・ 運営コスト 等

○関係者の行動にどのような影響を与えるか

（製薬企業、医療従事者、がん患者 等）

○無過失補償制度との関係

○その他